



Ruby on Rails Tutorial

by Michael Hartl

[ホーム](#) | [ヘルプ](#) | [お問い合わせ](#) | [セミナー](#) | [スクリーンキャスト](#) | [B! ブックマーク](#) 1064

[コンテンツまでスキップする](#) | [全ての章をまとめて読む](#)

Ruby on Rails チュートリアル

実例を使ってRailsを学ぼう

Michael Hartl (マイケル・ハートル)

本書について

本書は、[Ruby on Rails Tutorial](#) の日本語訳です。
原著と同様に、オンライン版は無料で公開しています。
本書が皆さんの Rails 学習の一助になれば幸いです。

[Rails Tutorial 翻訳グループ](#) 一同

Railsチュートリアルの歩き方

最近の進捗状況:

- [Railsスクリーンキャスト](#)を公開しました!
- [Railsハンズオンセミナー](#)を開始しました!

YassLab | ヤスラボ



電子書籍を購入

実演動画を購入



Rails 4.0 · Rails 3.2

Like 1.1k

ツイート 1,133

誤訳を報告する

体系的に学べる
Railsガイド

対話形式で学べる
Railsセミナー

Railsチュートリアルとは?

※イメージ図

← 725ページ目

千里の道も一歩から



第1章 「意外に長い...(汗)」



第6章「モデルよくワカラナイ(泣)」

第11章



第11章 「無理だろ...(絶望)」



そして...完走!



なるほどRails! (達観)

そしてさらなる高みへ...



内容 と 構成



Ruby on Rails Tutorial

by Michael Hartl

Home | Book | Help | Contact | News | Follow

skip to content | view as single page

Ruby on Rails Tutorial

Learn Web Development with Rails

Michael Hartl

Contents

Chapter 1	From zero to deploy
1.1	Introduction
1.1.1	Comments for various readers
1.1.2	"Scaling" Rails
1.1.3	Conventions in this book
1.2	Up and running
1.2.1	Development environments
	IDEs
	Text editors and command lines
	Browsers
	A note about tools
1.2.2	Ruby, RubyGems, Rails, and Git
	Rails Installer (Windows)
	Install Git
	Install Ruby
	Install RubyGems
	Install Rails
1.2.3	The first application
1.2.4	Bundler
1.2.5	rails server
1.2.6	Model-view-controller (MVC)
1.3	Version control with Git
1.3.1	Installation and setup
	First-time system setup
	First-time repository setup
1.3.2	Adding and committing
1.3.3	What good does Git do you?
1.3.4	GitHub
1.3.5	Branch, edit, commit, merge
	Branch
	Branch
1.3.2	Branch
1.3.4	GitHub

UP
PREV NEXT
Buy Print Edition
PDF/Screencasts
RSS Email Facebook Twitter
Rails 4.0 • Rails 3.2
Like 4.1k

Rails Tutorial

- 原著は英語
- 725ページ (PDF版)
- TwitterっぽいSNSが題材
- テスト駆動開発で実装
- Git/GitHub で管理
- Heroku でデプロイ
- Rails 4 対応
- 頻繁なアップデート
- ウェブ版は無料!!

原著: <https://www.railstutorial.org/>

Ruby on Rails Tutorial
by Michael Hartl

Home | Book | Help | Contact | News | Follow

Ruby on Rails Tutorial
Learn Web Development with Rails
Michael Hartl

Contents

Chapter 1 From zero to deploy

- 1.1 Introduction
 - 1.1.1 Comments for various readers
 - 1.1.2 "Scaling" Rails
 - 1.1.3 Conventions in this book
- 1.2 Up and running
 - 1.2.1 Development environments
 - IDEs
 - Text editors and command lines
 - Browsers
 - A note about tools
 - 1.2.2 Ruby, RubyGems, Rails, and Git
 - Rails Installer (Windows)
 - Install Git
 - Install Ruby
 - Install RubyGems
 - Install Rails
 - 1.2.3 The first application
 - 1.2.4 Bundler
 - 1.2.5 rails server
 - 1.2.6 Model-view-controller (MVC)
- 1.3 Version control with Git
 - 1.3.1 Installation and setup
 - First-time system setup
 - First-time repository setup
 - 1.3.2 Adding and committing
 - 1.3.3 What good does Git do you?
 - 1.3.4 GitHub
 - 1.3.5 Branch, edit, commit, merge



Ruby on Rails Tutorial
by Michael Hartl

ホーム | ヘルプ | お問い合わせ | 購読 | 購読

Ruby on Rails チュートリアル
実例を使って Rails を学ぼう
Michael Hartl (マイケル・ハートル)

本書について

本書は、Ruby on Rails Tutorial の日本語訳です。原著と同様に、オンライン版は無料で公開しています。本書が皆さんの Rails 学習の一助になれば幸いです。Rails Tutorial 翻訳グループ一同

最近の進捗状況

- 現在、読みやすさを向上させるため、各章を編集しています。
- 第12章「Rails 4.0 へのアップグレード」の草案を公開しました。
- コラム「Rails 3.2/4.0 のどちらから始めるべき？」を追加しました。
- Rails 4.0 対応版をリリースしました。
- サイドバーを使って Rails 3.2/4.0 を切り替えられるようにしました。
- モバイル端末からも閲覧できるようになりました。

今後も、原著が更新され次第、随時更新していきます。

ご協力のお願い

読みやすさを向上させるため、全ての章を編集しています。もし誤字・脱字、誤訳などを見つけたら、@yasulab までお気軽にご連絡ください。

目次

第1章 ゼロからデプロイまで

- 1.1 はじめに
 - 1.1.1 読者の皆さまへ
 - 1.1.2 Rails とスケールについて
 - 1.1.3 この本に対する取り決め
- 1.2 開発環境の構築
 - 1.2.1 開発環境
 - 1.2.2 Ruby, RubyGems, Rails, and Git
 - 1.2.3 The first application
 - 1.2.4 Bundler
 - 1.2.5 rails server
 - 1.2.6 Model-view-controller (MVC)
- 1.3 バージョン管理と Git
 - 1.3.1 インストールとセットアップ
 - 1.3.2 アドディショナルとコミット
 - 1.3.3 Git が何に役立つのか
 - 1.3.4 GitHub
 - 1.3.5 ブランチ、編集、コミット、マージ

継続的翻訳システム*を使って翻訳

*参考: Railsガイドを支える技術 <https://speakerdeck.com/yasulab/railsgaidowozhi-eruji-shu>



Ruby on Rails Tutorial

by Michael Hartl

ホーム | ヘルプ | お問い合わせ | **BI** ブックマーク 588

コンテンツまでスキップする | 全ての章をまとめて読む



Rails 3.2 • Rails 4.0

f Like 480

ツイート 435

誤訳を報告する

Ruby on Rails チュートリアル

実例を使ってRailsを学ぼう

Michael Hartl (マイケル・ハートル)

本書について

本書は、[Ruby on Rails Tutorial](#) の日本語訳です。
原著と同様に、オンライン版は無料で公開しています。
本書が皆さんの Rails 学習の一助になれば幸いです。

日本語: <http://railstutorial.jp/>

最近の進捗状況:

- 現在、読みやすさを向上させるため、各章を編集しています。

目次

第1章 ゼロからデプロイまで

1.1 はじめに

1.1.1 読者の皆さまへ

1.1.2 Railsとスケールについて

1.1.3 この本における取り決め

1.2 さっそく動作させる

1.2.1 開発環境

IDE

テキストエディタとコマンドライン

ブラウザ

使用するツールについて

1.2.2 Ruby、RubyGems、Rails、Git

Railsインストーラ (Windows)

Gitのインストール

Rubyのインストール

RubyGemsのインストール

Railsのインストール

1.2.3 最初のアプリケーション

1.2.4 Bundler

1.2.5 rails server

1.2.6 Model-view-controller (MVC)

1.3 Gitによるバージョン管理

1.3.1 インストールとセットアップ

1.3.2 追加とコミット

1.3.3 Gitのインストール

1.3.4 Gitのインストール

1.3.5 Gitのインストール

Topページの目次に構成が載っています

**Example User**[view my profile](#)

50 microposts

48
following38
followers

うまくいったかな？

Post

Micropost Feed

[Frank Dickens](#)

Excepturi quas numquam molestiae unde exercitationem id dolore.

Posted 14 minutes ago.

[Miss Vallie Towne](#)

Excepturi quas numquam molestiae unde exercitationem id dolore.

Posted 14 minutes ago.

[Dawson Hodkiewicz](#)

Excepturi quas numquam molestiae unde exercitationem id dolore.

Posted 14 minutes ago.

[Example User](#)

Excepturi quas numquam molestiae unde exercitationem id dolore.

Posted 14 minutes ago. [delete](#)[Frank Dickens](#)

Aperiam amet numquam nihil fugiat eum aut voluptate quia.

Posted 14 minutes ago.

[Miss Vallie Towne](#)

Aperiam amet numquam nihil fugiat eum aut voluptate quia.

Posted 14 minutes ago.

[Dawson Hodkiewicz](#)

Aperiam amet numquam nihil fugiat eum aut voluptate quia.

Posted 14 minutes ago.

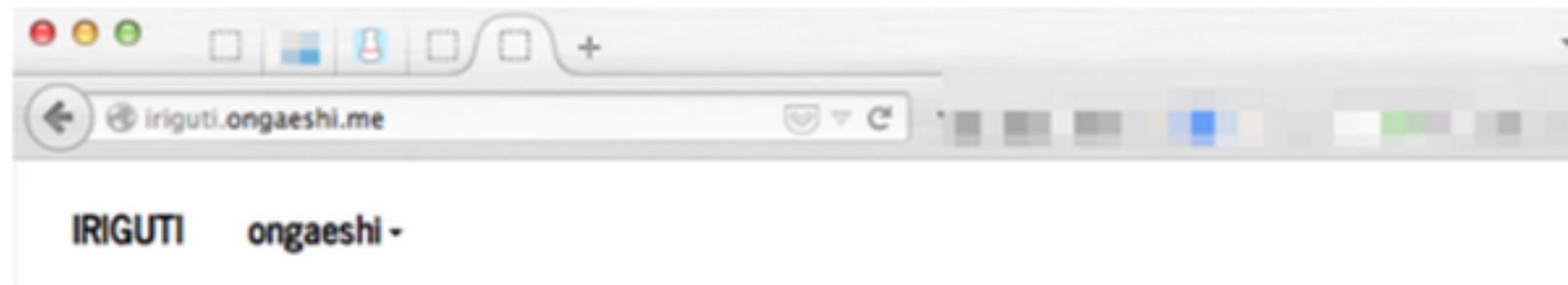
成果物: <http://bit.ly/sampleapp>

Railsチュートリアル 完走者の開発事例

Pocketに保存したページをランダムに3つ表示してくれる「Iriguti」をリリースしました

Pocketに保存したページをランダムに3つ表示してくれる「Iriguti」というWebアプリを作りました。

Iriguti



C#/.NETがやっていること 第二版 ✓

正確な文章の書き方 ✓

フィリップ・ジンバルド：普通の人がどうやって怪物や英雄に変貌するか | Talk Video | TED.com ✓

開発事例: Iriguti (Pocket連携サービス)

SharePla

あなたのプランをみんなのプランに

Twitterでログイン

お試し

東京でラーメン満喫

コピーして新規作成 ダウンロード(PDF)

himajin315

東京の有名なラーメン屋に行きたい。
ラーメン博物館があると聞いて

10:00

朝ラー

武蔵家 大井町店

2件目!

いいばいコメントの書いたやつを挿入したいと思っていると書いています。あくまでテストみたいなので適当に扱って下さい(°~°)jii

越後秘蔵麺 無尽蔵 しながわ家

観光もしながら(e)

東京タワー

13:00

油そば!!



・レビュー機能

友達が作成したプランに対して
コメントをつけたり
実際に行ってみた感想を書いたり



・Clone機能

人のプランを参考にしつつ、
自分なりのアクセントを入れて
オリジナリティを出そう



・PDF化機能

ボタンひとつでPDF化

開発事例: SharePla (計画共有サービス)

特徴

フォーマルな文書を中心に、あらゆる日本語文書のエラーをチェックできます。

日本語に英語など他の言語の文やソースコードを含めることもできます。

特定の業種やスタイルに依存しません。全角句読点「、」「。」を使用する理工系文書もチェックできます。

誤検出および無関係なエラーを極力排除しています。

ユーザー登録は不要です。

エラーのパターンは常時追加されます。

安全のため、チェックされる文書はデータベースには保存しません。サイト管理者も読むことはできません。

※SSL証明書は現時点ではありません。導入は今後の対応となりますのでご了承ください。

注意

[使い方](#) を必ずお読みください。

チェックする日本語の文章をここに貼り付けて [タイポ/変換ミス/誤字脱字エラーをチェックする] ボタンを押してください。チェック結果を左に表示します。

※右下の [例文入力] を押すと、お試し用の例文が自動入力されます。

タイポ/変換ミス/誤字脱字エラーをチェックする

例文入力

開発事例: Enno (誤字脱字チェックサービス)

社会への影響



何度もやりたいRailsチュートリアル

こんにちは。akiinyoです。

今日は私がとってもお世話になっている「[Ruby on Rails チュートリアル](#)」をご紹介します。すでにご存知の方も多いと思いますが、お付き合いください！特に初学者の方へおすすめな取り組み方をご紹介しますと思います。

Rails チュートリアルとは？

Michael Hartl (マイケル・ハートル) 氏によって書かれた、Ruby on Rails のチュートリアルです。原著は英語ですが、安川 要平氏、八田 昌三氏を中心に翻訳作業が進められ、HTML・電子書籍ともに日本語版が提供されています。

第1章のはじめに「本書の目的は、単に Rails を教えることではなく、Rails を使った Web アプリケーションの開発を教えることです。」とあるようにRailsの知識だけでなく、バージョン管理や「テスト駆動開発」という開発手法まで幅広くカバーされています。

推薦事例：永和システムマネジメント

1周目はテストは書かない



教材事例: 沖縄のRuby勉強会の題材

[ホーム](#) » [国・自治体関連事業](#) » [成長産業人材養成等支援事業](#)

Rails4トレーニング

日時	2013-12-09 (月) 09:30 - 17:30 2013-12-10 (火) 09:30 - 17:30
開催場所	(株)北海道ソフトウェア技術開発機構 1 F 第2研修室
連絡先	(株)北海道ソフトウェア技術開発機構 kensyu@deos.co.jp TEL:011-816-9700
要約	Ruby on Rails の最新バージョン Rails 4 の変更点や Rails4 でのアプリケーション開発の流れがわかるようになります。

<概要> Ruby on Rails は実用Webシステムで多くの実績を持つ Web アプリケーションフレームワークです。このコースでは、約3年振りのメジャーバージョンアップとなる Rails 4 での変更点を確認しつつ、Rails 4 による Web アプリケーション開発のトレーニングを行います

<受講料> 無料

<募集定員> 10名

<受講対象者> 開発者

<前提知識> Ruby on Rails による開発の経験があること、あるいは DEOS研修で Ruby on Rails関連の研修をこれまでに受講していること

<内容>

教材事例：北海道のRails研修の教材

1日目 Rails 4 の変更点

Rails 4 による Web アプリケーション開発演習



教材事例: 東京の勉強会 (RoRビギナーズ倶楽部)



y.kaneko

@spikeolaf

+ フォロー

当時Rails Tutorialの翻訳の話を聞いて、すごい人がいるんだなと感動したんだっけ。いまでは自分がRailsガイドのチームにいるんだから、どう転ぶか分からないもんだな。



2

リツイート

6

お気に入り



16:37 - 2015年3月26日

反響: Rails翻訳チームの声

Rails技術者認定試験運営委員会

認定スクール

認定教材・主教材

合格体験記

受験方法

Rails4技術者認定シルバークラス試験開始

6月末まで万が一不合格でも無料で再受験

全国200か所の試験センターで試験配信開始

先着100名にインプレス徹底攻略公式問題集贈呈

徹底攻略

公式
問題集

Rails4

技術者認定シルバークラス試験
問題集



RailsGuides



日本語の無料教材 好評公開中！

注目のRuby on Rails資格、
唯一の公式問題集登場！

これ一冊でOK!

模擬問題2回分付き!

シリーズ **100万部** 突破!!

インプレス

日本人初心者エンジニアのためのRuby on Railsの歩き方

(ヒューマンリソシアRuby on Railsガイドサイトへ)

Ruby on Rails

Guides

試験概要

当委員会について

ニュース

お問い合わせ

運営
会社



特別
協賛



認定スクール

採用: Rails技術者認定ブロンズ試験 参考教材

NECマネジメントパートナー株式会社 株式会社エンベックス CTCテクノロジー株式会社 (CTC教育サービス)

TEMONA株式会社 ※社内向け 東京ITスクール 株式会社ナレッジエクス ヒューマンリソシア株式会社 株式会社



受賞：フクオカRuby大賞（優秀賞）

[ウェブ](#)[ニュース](#)[画像](#)[動画](#)[ショッピング](#)[もっと見る ▾](#)[検索ツール](#)

約 153,000,000 件 (0.15 秒)

他のキーワード: [rails 入門](#) [rails シャツ](#) [rails4](#)

Ruby on Rails チュートリアル：実例を使って Rails を学ぼう

[railstutorial.jp/ ▾](#)

Ruby on Rails Tutorial が、まつもとゆきひろ (Matz) 氏の母語である日本語でも読めるようになったことを、嬉しく思います。私はここ数年間で、Matz や、日本の Ruby 開発者の方々とお会いしましたが、彼らの技術的な才覚と親切さは、いつも私に感銘を与えて ...

[Rails チュートリアル - 第3章 ほぼ静的なページの作成 - 第2章 デモアプリケーション - Ajax](#)

Ruby on Rails

[rubyonrails.org/ ▾](#) このページを訳す

“**Rails** is the most well thought-out web development framework I've ever used. And

that's in a decade of doing web applications for a living. I've built my own frameworks, helped develop the Servlet API, and have created more than a few web ...

[google.co.jp](#) で 'Rails' と検索するとトップ

[Ruby on Rails - ウィキペディア](#)

注意点

北は北海道， 南は沖縄まで，
様々な企業/大学/勉強会で採用
されています...が、

ただし、誰でも読めるような
全くの初心者向けではないです

よく見かける例

- セットアップ(第1章)で挫折
 - Ruby/Railsのセットアップが難しい orz
 - Git/GitHub/Heroku がうまく設定できない...
- テストがうまく動かなくて挫折
 - テストが思ったように動かない!!
 - デプロイしたのにうまく表示されない...orz

1人で完走するのは
なかなか難しい

Railsチュートリアル的心得

～挫折せずに完走するためには～

1. 1周目はテストを書かない。

Railsチュートリアルの1週目では、
テスト駆動開発の雰囲気を理解できれば十分。

2. 何度も繰り返しやる。

分からないテストコードや演習はスキップして、
2周目や3週目で、スキップした箇所と向き合う。

3. 他の人と情報共有しながら進める。

躓いた時に助け合える仲間がいると心強い。

(オススメ) 勉強会やセミナーに参加する。



何度もやりたいRailsチュートリアル

こんにちは。akiinyoです。

今日は私がとってもお世話になっている「[Ruby on Rails チュートリアル](#)」をご紹介します。すでにご存知の方も多いと思いますが、お付き合いください！特に初学者の方へおすすめな取り組み方をご紹介しますと思います。

Rails チュートリアル とは？

Michael Hartl (マイケル・ハートル) 氏によって書かれた、Ruby on Rails のチュートリアルです。原著は英語ですが、安川 要平氏、八田 昌三氏を中心に翻訳作業が進められ、HTML・電子書籍ともに日本語版が提供されています。

第1章のはじめに「本書の目的は、単に Rails を教えることではなく、Rails を使った Web アプリケーションの開発を教えることです。」とあるようにRailsの知識だけでなく、バージョン管理や「テスト駆動開発」という開発手法まで幅広くカバーされています。

1周目はテストは書かない

Rails チュートリアルでは、全編を通してテスト駆動開発が採用されています。そのため、テストコードの分量が一般的なチュートリアルより多いように思います。初学者はこの「テスト」につまづいて、途中で諦めてしまうことがあると聞きました。

しかし、第1章 1.1.1 「読者の皆さまへのコメント」に以下のようなアドバイスがあります。

もしテストで行き詰まってしまった場合には、思い切って(一周目は)その箇所を飛ばしてしましましょう。あるいは、もっとお勧めの方法としては、「テストがどのように動くか」は気にせずに、あなたの書いたコードが正しく動くかどうかの検証ツールとして、本書のテストを使う方法

何度もやりたいRailsチュートリアル - オブログ

<http://objectclub.tumblr.com/post/73687093348/rails>



Ruby on Rails Tutorial

by Michael Hartl

ホーム | ヘルプ | お問い合わせ | [B! ブックマーク](#) 947

ヘルプ

Rails チュートリアルヘルプページへようこそ。
本ページでは、困った時に役立つリソースや、デバッグ時のヒントについてまとめています。
(訳注: 日本語用のヘルプページは、[同ページ最下部](#)に記載してあります。)

困った時に役立つリソース

本書に読んでいて困った時は、次に挙げるリソースを使ってください。

- サンプルアプリケーションの実装例 (Rails 3.2 対応版)
- サンプルアプリケーションの実装例 (Rails 4.0 対応版)
- Sublime Text 2 の設定例

筆者は、問い合わせをしにきた読者の方々であれば、どなたでも助けたいと考えています。また、本書が公開されて間もない時期 (まだ読者が数百人ぐらいいなかった時期) は、その方針でも問題ありませんでした。エラーや誤植の報告については今でもなんとか受け付けられていますが[†]、しかし、Rails チュートリアルの読者の数が増えていくにつれて、読者に対して個別にサポートをする余裕が無くなってしまいました。読者が増えたことは非常に嬉しく思うのですが、現在は、本書のサンプルアプリケーションを動かす際に発生した個別の問題に対して、筆者が直接対処することができません。そこで、本書のチュートリアルに従って作成した [Rails 3.2 対応版サンプルアプリケーション](#) と [Rails 4.0 対応版サンプルアプリケーション](#) のリポジトリを公開しました。これらのリポジトリと、お手元のサンプルアプリケーションを比較することで、個別に発生した問題を特定しやすくなると思います。それでもまだ問題が解決されない場合は、[Stack Overflow](#) の [railstutorial.org](#) タグ をチェックしてみてください。追記 [Learn_Rails subreddit](#) の作成者が、個別の問題に対応してくれるとのことでした。

デバッグ時のヒント

全ての個別の問題を解決できるとは限りませんが、次のチェックリストは、デバッグ時のヒントになります。ぜひ役立ててください。

- (Rails のバージョンも含め) 各 Gem のバージョンは、本書のチュートリアルの Gem のバージョンと一致していますか？
- 使っている Ruby のバージョンと Gemset は、正しいバージョンになっていますか？

Railsチュートリアル - ヘルプページ
<http://railstutorial.jp/help>



Search

railstutorial.jp

Search

- Repositories** 52
- Code** 6,583
- Issues** 32
- Users**

Languages

- Ruby 47
- JavaScript 2
- CSS 2

[Advanced search](#) [Cheat sheet](#)

We've found 52 repository results

Sort: **Best match** ▾

yasulab/railstutorial.jp CSS ★ 24 📌 8
Ruby on Rails Tutorials in Japanese (Railsチュートリアル)
Last updated on Jun 3

yasulab-co/railstutorial.jp Ruby ★ 0 📌 0
電子書籍版のRailsチュートリアルを制作するためのリポジトリです
Last updated on Jun 3

eri407/sample_app Ruby ★ 0 📌 0
railstutorial.jp
Last updated on Nov 3, 2013

NorifumiOgawa/demo_app Ruby ★ 0 📌 0
railstutorial.jp
Last updated 28 days ago

eri407/demo_app2 Ruby ★ 0 📌 0
railstutorial.jp
Last updated on Nov 2, 2013

eri407/demo_app Ruby ★ 0 📌 0
railstutorial.jp
Last updated on Oct 31, 2013

GitHub Search - “railstutorial.jp”
<https://github.com/search?q=railstutorial.jp>



イベント

36

メンバー

125

お問い合わせ

ツイート 0

写真



写真一覧へ

CoEdo.rb (CoEdo Ruby User Group)

コワーキングスペース茅場町 Co-Edo を拠点とした Ruby / Rails のコミュニティです。本コミュニティでは Ruby / Rails に関連する勉強会・セミナー・懇親会などを行っており、現在は

1. 『Ruby / Ruby on Rails ビギナーズ倶楽部』
2. 『Rails チュートリアル解説セミナー』(※有料)

の2つのグループがあります。

1. Ruby / Ruby on Rails ビギナーズ倶楽部

次回の開催は、5月31日(日) 14:00 - 18:00で行います。

下記のイベントページより、お申込みください。

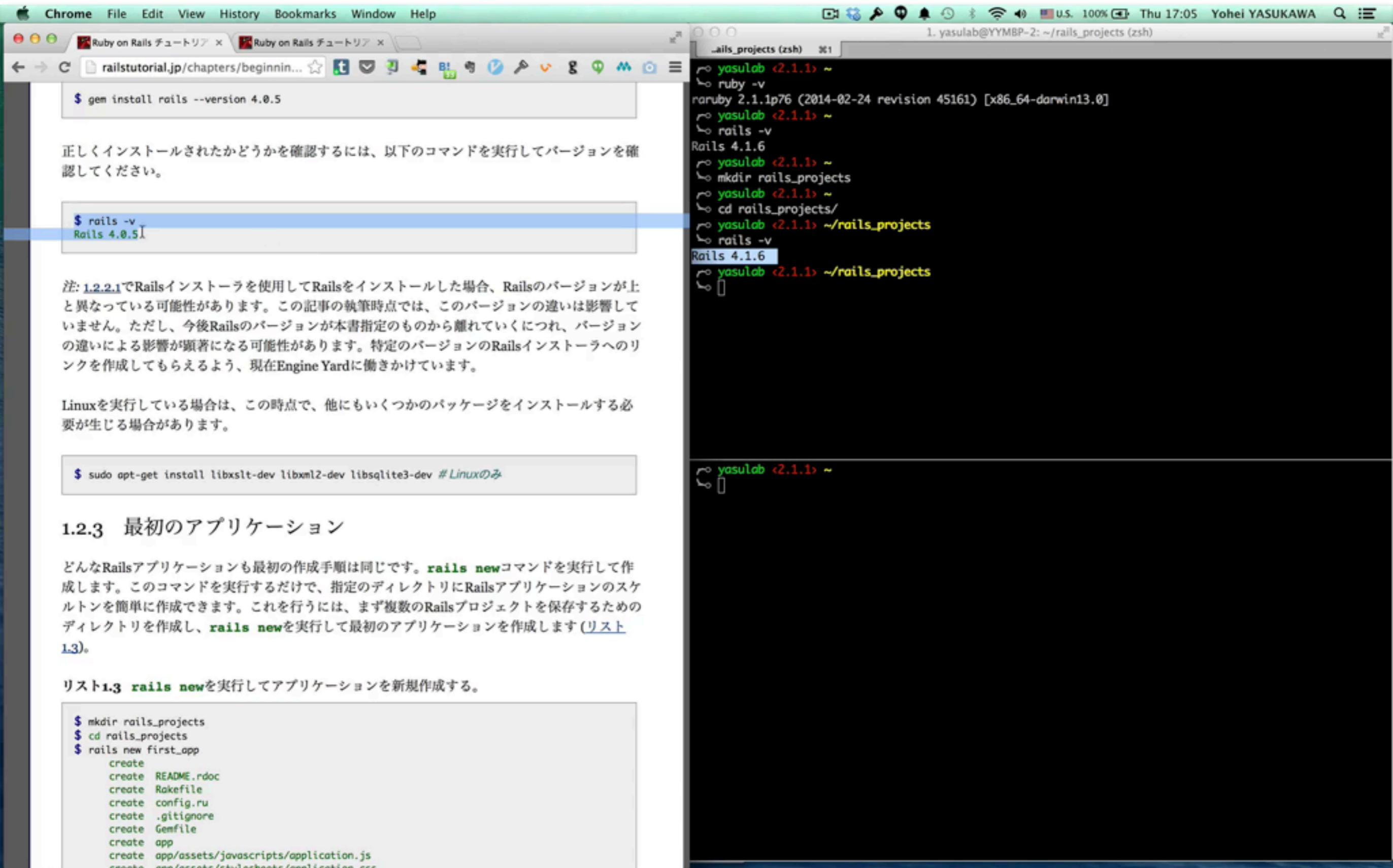
Ruby / Ruby on Rails ビギナーズ勉強会 第5回 #coedorb

<https://coedo-rails.doorkeeper.jp/events/23672>



Ruby / Ruby on Rails ビギナーズ倶楽部
<http://coedo-rails.doorkeeper.jp/>

お金をかけて
爆速で学びたい



Railsスクリーンキャスト
<http://railstutorial.jp/screencasts>



Railsチュートリアル解説セミナー
<http://railstutorial.jp/seminars>

受講者の声

“以前独学でプロトタイプをやっていたのですが
コアの部分がわからないまま
作っていた感じがありました。”

また、

Railsのような巨大なフレームワークは

独学だと挫折しやすい

ので、良いペースでやることができました”

“絶対に途中でやめないことを決めて参加しました

一度で理解しようとする、途中でつらくなる

と思うので、まずは一周舐めてみるみたいな気持ちも大切”

“スクリーンキャストを視聴してから
セミナーに参加されると
より深く理解が進むと思います!”

他, イベント例

※不定期に開催

イベント 21メンバー 70

✉ お問い合わせ

次のイベント

CoEdo.rb #0 「はじめての
CoEdo.rb 懇親会」(GW 集中セミナー) 第4章
『Ruby on Rails チュートリアル』
解説セミナー / シーズン2(GW 集中セミナー) 第5章
『Ruby on Rails チュートリアル』
解説セミナー / シーズン2(GW 集中セミナー) 第6章
『Ruby on Rails チュートリアル』
解説セミナー / シーズン2(GW 集中セミナー) 第7章
『Ruby on Rails チュートリアル』
解説セミナー / シーズン2(GW 集中セミナー) 第8章
『Ruby on Rails チュートリアル』
解説セミナー

CoEdo.rb #1 「Railsチュートリアル/Railsガイド相談会 (もくもく会)」

🕒 2015-03-31 (火) 19:00 - 21:00

👍 いいね!
🔗 シェア 0
🐦 ツイート 0
[📅 Google カレンダーに追加](#)
[🐦 #coedo #coedorb](#)

チケット	締め切り	参加費
一般チケット	あと3日5時間	会場払い1,000円
Co-Edo月額会員専用チケット	あと3日5時間	無料

コワーキングスペース茅場町の利用料 (1,000円) が含まれます (Co-Edoの営業時間に来て通常のコワーキング利用をしていただいて構いません)

あと10人参加できます。

[申し込み](#)


Railsチュートリアル / Railsガイド相談会
 通知はコチラから → <https://coedo-rails.doorkeeper.jp/>



イベント 12

メンバー 49

お問い合わせ

次のイベント

第10回 Co-Edoで「Ruby on Rails チュートリアル」ハンズオンセミナー

(週末セミナー) 第10回 Co-Edoで「Ruby on Rails チュートリアル」ハンズオンセミナー

(再演) 第10回 Co-Edoで「Ruby on Rails チュー



CoEdo.rb #0 「はじめてのCoEdo.rb 懇親会」

🕒 2015-03-28 (土) 18:15 - 20:45

👍 いいね! シェア 1 🐦 ツイート 2

📅 Google カレンダーに追加 🐦 #coedo #coedorb

Ruby/Rails 学習者のための懇親会

通知はコチラから → <https://coedo-rails.doorkeeper.jp/>



Ruby on Rails Tutorial

by Michael Hartl

[ホーム](#) | [ヘルプ](#) | [お問い合わせ](#) | [セミナー](#) | [スクリーンキャスト](#) | [B! ブックマーク](#) 1064

[コンテンツまでスキップする](#) | [全ての章をまとめて読む](#)

Ruby on Rails チュートリアル

実例を使ってRailsを学ぼう

Michael Hartl (マイケル・ハートル)

本書について

本書は、[Ruby on Rails Tutorial](#) の日本語訳です。
原著と同様に、オンライン版は無料で公開しています。
本書が皆さんの Rails 学習の一助になれば幸いです。

[Rails Tutorial 翻訳グループ](#) 一同

Railsチュートリアルの歩き方

最近の進捗状況:

- [Railsスクリーンキャスト](#)を公開しました!
- [Railsハンズオンセミナー](#)を開始しました!

YassLab | ヤスラボ



電子書籍を購入

実演動画を購入



Rails 4.0 · Rails 3.2

Like 1.1k

ツイート 1,133

誤訳を報告する

体系的に学べる

Railsガイド

対話形式で学べる

Railsセミナー

Thanks!